

第10章

伝票

～学習内容～

- ・伝票
- ・3伝票制
- ・5伝票制

慣れればパズルみたい
なものだよ♪



第 10 章 伝票

第 1 節 伝票

1. 伝票とは

取引を行ったら帳簿に仕訳を行いますが、具体的には仕訳帳という帳簿に仕訳を行います（詳細は第 11 章で解説します）。

しかし、この仕訳帳は 1 冊しかないため、取引量が多くなると 1 冊の仕訳帳で処理することが大変になってきます。そこで、「伝票」という仕訳を記入する紙片を用いることで、担当者を分けて仕訳を行うことができるようになります。

なお、伝票に記入することを「起票」といいます。

2. 伝票の種類

伝票には、「入金伝票」、「出金伝票」、「売上伝票」、「仕入伝票」、「振替伝票」という 5 種類が存在します。そして、伝票の記入方法には、入金伝票、出金伝票、振替伝票を用いる「3 伝票制」と、入金伝票、出金伝票、売上伝票、仕入伝票、振替伝票を用いる「5 伝票制」があります。

第2節 3伝票制

1. 入金伝票

入金伝票は、現金の入金取引を記入します。

【例10-1】

商品 500 円を売上げ、代金は現金で受取った。

勘定科目		金額	勘定科目		金額
現	金	500	売	上	500



入金伝票	
平成×年×月×日	
勘定科目	金額
売	上
	500



入金伝票の勘定科目には、仕訳の貸方の勘定科目
(『現金』の相手勘定)を記入するんだ。

2. 出金伝票

出金伝票は、現金の出金取引を記入します。

【例10-2】

商品 500 円を仕入れ、代金は現金で支払った。

勘定科目	金額	勘定科目	金額
仕 入	500	現 金	500



出 金 伝 票	
平成×年×月×日	
勘定科目	金額
仕 入	500



出金伝票の勘定科目には、仕訳の借方の勘定科目
(『現金』の相手勘定)を記入するんだ。

3. 振替伝票

振替伝票は、現金の入金・出金取引以外の取引を仕訳形式で記入します。

【例10-3】

決算において、建物の減価償却費 300 円を計上した。なお、間接法により処理すること。

勘定科目	金額	勘定科目	金額
減価償却費	300	建物減価償却累計額	300



振 替 伝 票			
平成×年×月×日			
勘定科目	金額	勘定科目	金額
減価償却費	300	建物減価償却累計額	300

4. 一部現金取引

三伝票制では、現金の入金取引・出金取引とそれ以外の取引の 3 つに分けて考えてきましたが、取引に現金取引とそれ以外の取引が混在している場合には、入金伝票（または出金伝票）と振替伝票の 2 つを使用して処理します。この場合には、2 通りの記入方法があります。

(1) 取引を分割する方法

取引を現金取引部分とそれ以外の取引部分に分割して、現金取引部分は入金伝票（または出金伝票）に、それ以外の取引部分は振替伝票に記入します。

【例 10-4】

商品 500 円を売上げ、代金のうち 200 円は現金で受取り、残額は掛けとした。

勘定科目	金額	勘定科目	金額
現金	200	売上	500
売掛金	300	-	-



勘定科目	金額	勘定科目	金額
現金	200	売上	200

勘定科目	金額	勘定科目	金額
売掛金	300	売上	300

入金伝票	
平成×年×月×日	
勘定科目	金額
売上	200

振替伝票			
平成×年×月×日			
勘定科目	金額	勘定科目	金額
売掛金	300	売上	300

(2) 掛取引を仮定する方法

全額を掛けで取引したと仮定し、現金取引部分はすぐに代金を決済したと考えて、掛取引部分（全額）は振替伝票に、現金取引部分は入金伝票（または出金伝票）に記入します。

注意点
2つの方法の違いは、①振替伝票に記入する金額と
②入金伝票に記入する勘定科目の2点だよ。



【例10-5】

商品 500 円を売上げ、代金のうち 200 円は現金で受取り、残額は掛けとした。

勘定科目		金額	勘定科目		金額
現	金	200	売	上	500
売	掛	金	300	-	-



勘定科目		金額	勘定科目		金額
売	掛	金	500	売	上
					500

勘定科目		金額	勘定科目		金額
現	金	200	売	掛	金
					200

振 替 伝 票			
平成×年×月×日			
勘定科目	金額	勘定科目	金額
売掛金	500	売上	500

入 金 伝 票	
平成×年×月×日	
勘定科目	金額
売掛金	200

第3節 5伝票制

5伝票制では、入金伝票、出金伝票、売上傳票、仕入伝票、振替伝票を用いますが、このうち入金伝票、出金伝票及び振替伝票*の記入方法は3伝票制と同じですので説明は省略します。

※5伝票制の振替伝票は、現金の入金・出金取引、売上取引、仕入取引以外の取引を仕訳形式で記入します。

1. 売上傳票

売上傳票は、売上取引を記入します。

なお、売上傳票は、いったん掛けで売上げたと仮定し起票します。例えば、現金売上の場合、まず掛けで売上げ、すぐに売掛金を現金で回収したと考えて起票します。

実は、一部現金取引で説明した「(2)掛取引を仮定する方法」と同じイメージなんだ。



【例10-6】

商品500円を売上げ、代金は現金で受取った。

勘定科目	金額	勘定科目	金額
現金	500	売上	500

【掛売上を仮定】

(借) 売掛金 500円 (貸) 売上 500円



【掛代金を回収】

(借) 現金 500円 (貸) 売掛金 500円

売 上 伝 票	
平成×年×月×日	
勘定科目	金額
売 掛 金	500

入 金 伝 票	
平成×年×月×日	
勘定科目	金額
売 掛 金	500

売上傳票の勘定科目は必ず『売掛金』になるよ！

2. 仕入伝票

仕入伝票は、仕入取引を記入します。

なお、仕入伝票は、いったん掛けで仕入れたと仮定し起票します。例えば、約束手形を振り出して商品を仕入れた場合、まず掛けで仕入れ、すぐに買掛金を約束手形を振り出して決済したと考えて起票します。

【例10-7】

商品 500 円を仕入れ、代金は約束手形を振り出して支払った。

勘定科目	金額	勘定科目	金額
仕 入	500	支 払 手 形	500

【掛仕入を仮定】

(借) 仕 入 500 円 (貸) 買掛金 500 円



【掛代金を決済】

(借) 買掛金 500 円 (貸) 支払手形 500 円

仕 入 伝 票	
平成×年×月×日	
勘定科目	金額
買 掛 金	500

振 替 伝 票			
平成×年×月×日			
勘定科目	金額	勘定科目	金額
買 掛 金	500	支 払 手 形	500

仕入伝票の勘定科目は必ず『買掛金』になるよ！